

科目名	建築デザイン研修 1							年度	2026
英語科目名	International Field Trip 1							学期	通年
学科・学年	建築設計科 1 年次	必/選	選	時間数	30	単位数	1	種別※	実習
担当教員	丸山 尚子	教員の実務経験		有	実務経験の職種		建築設計		
【科目の目的】 ・海外・国内の注目すべき建築物や街づくりに関してリサーチする ・見学予定の建築物がある場所の歴史文化、風土をとらえ、グループで見学行程の計画を立てる ・実際に現地を訪れ、建築空間を実体験することで大きな成果を得ることができる									
【科目の概要】 海外・国内における建築デザインの動向について事前調査を行う 建築見学の場所の特性を調べ、見学行程の計画を立てる 実際に建築見学に行き、見学体験を行い、レポートをまとめる									
【到達目標】 A. 注目すべき建築物についてリサーチができる B. 見学予定の建築物の場所の風土やコンテキストを理解し、建築物のコンセプトを抽出できる C. 建築見学の行程計画を立て、現地で成果のある見学体験をし、レポートとしてまとめることができる									
【授業の注意点】 評価はルーブリックにもとづいて行い、指導教員等により中間発表会やレポート成果物により評価を行う。 学生による自己評価及び相互評価も実施する。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	対象地域の有名な建築物に加え、隠れた名建築を選択しリサーチできる	対象地域の有名な建築物を選択し、概要を詳細にリサーチできる	対象地域の有名な建築物を選択し、概要をリサーチできる	対象地域の有名な建築物を選択しているが、リサーチができていない	対象地域の有名な建築物を選択もリサーチもできていない				
到達目標 B	現地の場所や風土を理解し、建築物の考え方を深く分析・抽出できる	現地の場所や風土を理解し、建築物の概要を詳細に抽出できる	現地の場所や風土を理解し、建築物の概要を抽出できる	現地の場所や風土の理解せずに、建築物の概要を抽出している	現地の場所や風土の理解をせず、建築物の概要も抽出していない				
到達目標 C	グループで積極的かつ緻密に行程計画・見学・レポート作成をできる	グループで積極的に行程計画・見学・レポート作成をできる	グループの行程計画に参加し、見学・レポート作成をできる	見学はしたが、行程計画への協力・レポート作成をできていない	グループの行程計画に非協力的で、見学・レポート作成をできていない				
到達目標 D									
到達目標 E									
【教科書】 なし									
【参考資料】 資料プリント									
【成績の評価方法・評価基準】 事前調査への参加と取り組み、現地での見学姿勢およびレポートの成果物を総合的に判断し評価する									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		建築デザイン研修 1			年度	2026
英語表記		International Field Trip 1			学期	通年
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	概要説明	科目の目的・内容を理解している	1 科目概要	科目の目的・内容を理解している	2	
			2 授業方法	他科目との関連や実施方法を理解している		
			3 建築調査①	課題として予備調査をし発表準備ができる		
2	調査の発表	建築調査①の発表	1 発表	調査したことを分かり易く発表できる	2	
			2 傾聴	他者の調査発表に傾聴し内容を理解できる		
			3 建築調査②	課題として予備調査をし発表準備ができる		
3	調査の発表	建築調査②の発表	1 発表	調査したことを分かり易く発表できる	2	
			2 傾聴	他者の調査発表に傾聴し内容を理解できる		
			3 建築調査③	課題として予備調査をし発表準備ができる		
4	調査の発表	建築調査③の発表	1 発表	調査したことを分かり易く発表できる	2	
			2 傾聴	他者の調査発表に傾聴し内容を理解できる		
			3 建築調査④	課題として予備調査をし発表準備ができる		
5	調査の発表	建築調査④の発表	1 発表	調査したことを分かり易く発表できる	2	
			2 傾聴	他者の調査発表に傾聴し内容を理解できる		
			3 建築調査⑤	課題として予備調査をし発表準備ができる		
6	調査の発表	建築調査⑤の発表	1 発表	調査したことを分かり易く発表できる	2	
			2 傾聴	他者の調査発表に傾聴し内容を理解できる		
			3 建築調査⑥	課題として予備調査をし発表準備ができる		
7	調査の発表	建築調査⑥の発表	1 発表	調査したことを分かり易く発表できる	2	
			2 傾聴	他者の調査発表に傾聴し内容を理解できる		
			3 建築調査⑦	課題として予備調査をし発表準備ができる		
8	調査の発表	建築調査⑦の発表	1 発表	調査したことを分かり易く発表できる	2	
			2 傾聴	他者の調査発表に傾聴し内容を理解できる		
			3 行程計画案	課題として行程計画案をたてられる		
9	行程計画	行程計画案の発表と行程計画の決定	1 発表	行程計画案を分かり易く発表できる	2	
			2 決定	グループで行程計画を話し合い決定できる		
			3 最終確認	準備物や注意事項を理解できる		
10	建築見学	建築見学 1日目	1 集合・出発・移動	時刻通り出発地点に集合し移動できる	2	
			2 建築見学A	全員で集団行動しながら建築見学できる		
			3 建築見学B	全員で集団行動しながら建築見学できる		
11	建築見学	建築見学 2日目	1 建築見学C	グループで行程計画どおり建築見学できる	2	
			2 建築見学D	グループで行程計画どおり建築見学できる		
			3 建築見学E	グループで行程計画どおり建築見学できる		
12	建築見学	建築見学 3日目	1 建築見学F	グループで行程計画どおり建築見学できる	2	
			2 建築見学G	グループで行程計画どおり建築見学できる		
			3 建築見学H	グループで行程計画どおり建築見学できる		
13	建築見学	建築見学 4日目	1 建築見学I	全員で集団行動しながら建築見学できる	2	
			2 建築見学J	全員で集団行動しながら建築見学できる		
			3 移動・帰着・解散	現地から移動し無事に帰着・解散できる		
14	レポート 作成	建築見学の レポート作成	1 情報整理	見学物件ごとに現地メモ・写真を整理できる	2	
			2 編集	プレゼンシートにまとめることができる		
			3 発表準備	独自に見学したことの発表準備ができる		
15	レポート 講評会	建築見学の レポート発表	1 発表	オリジナリティのある発表ができる	2	
			2 傾聴	他者の調査発表に傾聴し内容を理解できる		
			3 講評（批評）	他者の発表内容に対して批評ができる		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他
自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等